

第43回はむら夏まつり市民模擬店出店要綱

1. 目 的

羽村市の「賑わいの創出」を基本コンセプトとし、「ふれあいの場の創出」、「ふるさと意識の醸成」、「羽村の活性化」、「人の集まる街の創造」を図るとともに、東日本大震災の復興応援を目的とする。

2. 出店日時・搬入出時間

平成30年 7月28日(土)・29日(日)

□車両搬入 午後2時00分～午後2時50分

■営業時間 午後3時00分～午後8時30分

□車両搬出 午後8時30分～午後9時00分

※二日間とも出店できることが条件

※午後2時以前・午後9時以降、車両を用いた搬入出は絶対しないこと。

※午後3時以前の販売・呼び込みは禁止。また、午後8時30分には商品の提供も含め終了すること。

違反した場合には、即時レッドカードまたはイエローカードのペナルティとなるので注意すること。

① 搬入出に車両を使用する場合は1店舗1台とする。出店ゾーンが狭いため、使用する車両は最大で2tトラック(4ナンバー：全長4.7m以下、全幅1.7m以下)までとする。

② 通行許可証をダッシュボードの見やすい箇所に掲出すること。通行許可証は、警察署、保健所及び消防署の許可が下り次第、出店申込書に記載された住所に郵送する。

(郵送物は出店申込書に記載された住所に発送するため、郵送物が届く住所を記入すること。)

③ 搬入出後は、速やかに車両を移動し、路上駐車、近隣店舗等への無断駐車はしないこと。

④ 搬入出時間が限られているため、搬入出は譲り合って行うこと。

⑤ 規制区域内では徐行運転を遵守し、係員の誘導・指示に従うこと。

3. 出店場所

① 申し込みは、1団体・事業所につき1テントとする。

② 募集数は、おおむね110店舗 ※申込多数の場合は抽選となり出店できない場合がある。

③ 出店者説明会の受付順に公開抽選を行い、抽選により得た番号順に希望する出店場所を指定する。
出店者説明会に欠席した場合は、実行委員会が出店場所を指定する(区画が残っていた場合に限る)。

※ 出店者説明会にて出店場所を指定した後は、当事者同士の話がついたとしても、出店場所を変更しては、ならない。

④ 出店者の都合でテント位置を動かしてはならない。また、テント外販売は禁止する(特に風船販売、金魚すくい、射的等は注意すること)。テント外での過剰な呼び込み行為も禁止する。

⑤ テント周辺への商品やテーブルの設置、歩道に「たむろ」等して歩行者の通行を妨げないこと。

⑥ プレイランド(グリーンパーキング)内は、物販のみが出店可能である。飲食の申し込みが、プレイランド外の店舗数を上回った場合、飲食出店者が出店できなくなる。この場合に限り、物販に変更しての出店を認めるので、出店者説明会開催中に申し出ること。※出店者説明会の翌平日午後5時までに品目を決定の上、所定の書類を提出した場合に限る。

4. 出店資格

① 羽村市内に事業所を有し(移動販売を行う者にあつては、移動販売を行う者の居住地が羽村市内)、現に事業を営んでいる羽村市商工会の会員。(但し、商工会費を滞納している場合は出店できない。)

② 羽村市内で常時活動している市民でつくる団体等、実行委員会が認めたもの。

(市内で常時活動していることがわかる活動報告書や収支決算書、市民で構成された団体であることが証明できる構成員の住所地がわかる名簿等を提出していただきます。)

※ 出店申し込み、出店者説明会並びに夏まつり当日は、日本語で説明等を行うため、現場責任者には

20歳以上で日本語が十分理解できる者を選出し、出店者説明会に参加すること。

※ 現場責任者は、事業所の場合は代表者または従業員、市民団体の場合は代表者または構成員とする。

※ 現場責任者は2名指定し、どちらか1名は必ず現場にいないこと。

※ 関連団体・支店・営業所など、1団体で複数の出店は認めない。例：A商事羽村店 と A商事小作店

③ 暴力団関係者や個人の参加は認めない。

5. 取扱品目

① 飲食物・物品など実行委員会が認めたもの。食べ物の販売は、1テント1品目（飲料を除く）とする。
容器、包装に入れられ、製造所住所・氏名・品名・使用添加物・消費期限等の表示があり、販売時において加熱調理を要しないものも1品目と数える。

② 販売価格は、社会通念上、一般常識の範囲において設定すること。

③ 食べ物の仕込みは、保健所の許可（営業許可）を得ている飲食店等において行うこと。

④ 食品を扱う出店者は、クーラーボックス内に必ず温度計を入れ、10度以下に保つこと。

⑤ カキ氷は、氷が露出しないようにすること。果実削り、アルコール類や小豆等の使用は禁止する。

肉類は一口大のものを使用し、中までよく火を通すこと。食品は、原則直前に加熱するものとする。特に、出店申込書の販売分類に記載のない特殊な品目を、出品する場合や不明な点は、西多摩保健所によく確認すること。西多摩保健所の許可が出ないものは出品ができない。

⑥ 酒類については、開栓販売（例：缶ビールを提供する場合、プルタブを開けてから提供）とし、後日配付する「当店では酒類を開栓販売しております」の表示をテントの目立つ位置に掲示すること。

なお、酒類以外（缶コーヒー、ジュース等）は、缶やペットボトル等のフタを開けず提供すること。

⑦ ビン類、法令に違反する物、風紀上好ましくない物等は認めない。

⑧ 出店申込後の取扱品目変更、取扱品目の形状の変化や加工等は禁止する。（3. ⑥の場合を除く）

6. 出店許可

① 警察署、保健所及び消防署の許可を受けた後、実行委員会から申込者に出店許可書を交付する。この出店許可証は、テント背面の見やすい位置に必ず掲出すること（紛失した場合は、出店が出来なくなるため、営業時間終了後は必ず持ち帰ること）。

② 出店許可証に記載された出店品目以外のものは、販売しないこと。また、出店場所・名義を他人に貸し借りしてはならない。テント内にペットの持込みは禁止する。

7. 設 備

① テント（270cm×180cm）・机（1台 78cm×180cm）・電源設備（単相 100V 家庭用コンセント 1本）

※ イス・照明等が必要な場合は、各自で用意すること。テント・机のサイズは予定です。

② 当日、各テントに配付する店名看板はテント前面に、クロス等をテーブルに出店者が取り付けること。

※ のぼり旗やPOP等は、風で飛ばないように設置し、来場者や他の出店者の迷惑にならないよう注意すること。また、事故防止のため、営業時間終了後は必ず片付けること。

③ 電気使用量は1区画最大 1,000 ワットまで。発電機の使用は禁止とする。

④ 災害や警察署等の指示により、1日目終了後にテントを撤去する場合があるので対応すること。

⑤ 営業終了後は忘れ物をしないこと。また、氷や具材等を道路や側溝、雨水枡等に捨てないこと。

8. ごみ・衛生管理

① 店舗から出たごみは、会場内に設置されたごみ箱等に捨てず、各自の責任において処理すること。

② 飲食出店者は、食中毒が発生しないよう衛生管理には十分注意すること。

- ③ 飲食・物販ともテント内の全面にビニールシートを敷き詰め、道路上や周辺を油やごみで汚さないこと（段ボールを敷く場合も、ビニールシートを必ず併用すること）。出店中、閉店後共にテント周辺の清掃・環境整備・衛生管理を徹底し、自店の出店ゾーンのごみ拾いを行うこと。

※ 営業時間終了後、実行委員会が汚れのチェックを行う。

9. 火気取扱

- ① 火気を扱う場合、必ず10型消火器（薬剤量3kg程度のもの）を用意すること。また、火災事故に注意し、万一、火災事故が発生した場合は、速やかに消火活動及び本部に報告すること。

※コンロの下には、耐熱ボードなど、「不燃のもの」（鉄以外）を敷くこと。不明な場合は、福生警察署羽村出張所へ相談すること。

- ② プロパンガス・ガスボンベ・炭などの危険物は、必ず毎日持ち帰ること。

※ LPガス容器（ボンベ）を車両で移動する際は、高圧ガス保安法、並びに関係法令を守り、高圧ガスによる災害防止に努めること。

- ③ 「羽村市ポイ捨て及び飼い犬のふんの放置の禁止並びに路上喫煙の制限に関する条例」の施行に伴い、**出店者のテントでの喫煙は絶対にしないこと。**喫煙は、実行委員会の指定した場所で行うこと。

10. 現場指示・違反

- ① 実行委員及び現場で、警戒にあたっている関係者の指示には、必ず従うこと。

- ② この要綱に定めた事項に違反、もしくは関係者の指示に従わない場合は、ペナルティを科す。

※ ペナルティとは、レッドカード・イエローカードのことであり、はむら花と水のまつり、羽村市産業祭と共通になる。レッドカードは、即座に出店を取り消し、次年度の「はむら夏まつり」まで、3つのイベントに出店できなくなる。異議申し立ては一切認めない。また、違反者に関しては、団体名・代表者名・注意警告内容等を、模擬店部会で公表する。イエローカードは、累計2回で出店を禁止するものとし、前年度イエローカードを受けた出店者に関しては、次年度の「はむら夏まつり」の際に、誓約書の提出を求める。

（イエローカードは、翌年の「はむら夏まつり」まで、累積する。）

クーラーボックスを使用する出店者は温度計、火気を扱う出店者は消火器が無いことが判明した場合、その場で営業を中止させ、用意出来るまで営業を中断することとなる。

11. 必要書類等 ※商工会窓口では、コピーしないので、各自コピーして持参すること。

- ① 出店申込書

- ② 身分証明書を貼る台紙 ※住所変更がある場合等の記載がある場合には、裏面も貼付してください。

- ③ チェックリスト

- ④ 印鑑 代表者の印鑑 ※書類に、不備があった場合に必要となる。

- ⑤ 出店料 下記「12. 出店料」を参照

- ⑥ 写真 現場責任者2名の写真を2枚ずつ（タテ4センチ×ヨコ3センチ）用意し、裏面に団体・事業所名、氏名を記入の上、1枚は申込書、もう1枚はチェックリストに貼付すること。
※コピー用紙にプリントしたものや、カラーコピー印刷したものは不可

- ⑦ 誓約書 暴力団排除条例に係る誓約書及び営業に従事する者の届出書（所定書式）

- ⑧ 道路使用許可申請書（同じものが2枚必要）

- ⑨ 行事における臨時出店届（同じものが2枚必要）

- ⑩ 営業許可証（臨時）のコピー ※1年に、5日をこえて出店する場合
（取得に時間がかかるので、早めに保健所において申請すること）

⑧～⑩は
飲食出店者のみ必要

- ※ ペナルティにより、別に誓約書の提出が指示されている場合は、出店申込時に一緒に提出すること。
- ※ 提出書類は、原則として団体・事業所の代表者が持参すること。（不可能な場合は、現場責任者）
- ※ 道路使用許可申請・臨時出店届の提出は、実行委員会がとりまとめの上、一括して行う。（どちらも、同じものを2枚ずつ記入のうえ提出すること。）
- ※ 出店に関する提出書類は、一切返却しない。コピーが必要なものは予め各自でコピーしておくこと。

12. 出 店 料

■ 飲食：15,100円 + 復興支援金1口1,000円以上

※ 飲食の出店料15,100円のうち、2,100円は、警察署へ支払う道路使用許可申請料である。

■ 物販：13,000円 + 復興支援金1口1,000円以上

※ 震災の復興支援という目的から、出店者からも復興支援金を募る。復興支援金は、羽村市を通じて東日本大震災被災地に届ける予定。（<http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000003500.html>）

① 申込多数による抽選の結果、出店できなくなった場合及び申込者が出店者説明会に参加し、抽選会に入る前に出店の取消を希望した場合には、出店者説明会当日に出店料を全額返金する。

② 荒天や電力不足等により、「はむら夏まつり」が中止・開催内容の変更となった場合でも、使用設備の準備の都合等により出店料の返金や営業補償はしない。

※ 中止の場合は、当日の午後1時頃、羽村市の防災行政無線やメール配信サービスで周知する予定。
（前日までに中止が決定された場合、羽村市公式サイト、メール配信サービス等により周知予定）

13. 申込用紙の配付・申し込み受付

期間 平成30年6月1日（金）午前9時～6月15日（金）午後5時（期限厳守）

場所：羽村市商工会（栄町2-28-7） 時間：平日の午前8時30分～正午、午後1時～午後5時

提出書類に不備がある場合は、受付出来ない。また、最終日間際は混み合うため、申し込みは余裕を持って行うこと。申込用紙については、羽村市公式サイト（<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>）からもダウンロード可能。

14. 出店者説明会（及び出店場所の抽選）

出店要綱の確認や、出店場所の抽選を行うので、1店舗1名必ず参加すること（原則として現場責任者）。

日 時：平成30年 7月 3日（火）午後7時より

※ 昨年行った出店者アンケートの結果を受け、今回も午後7時からの開催とする。

持ち物：この出店要綱、筆記用具

場 所：羽村市産業福祉センター2階 iホール（緑ヶ丘2-11-1 TEL. 579-6425）

※ 駐車場には限りがあるため、徒歩もしくは公共交通機関を利用すること。

※ 会場の都合により、座席は1団体・事業所につき1名分の用意となる。

15. 売上報告

出店許可証等と一緒に郵送する所定の売上報告書に記入の上、8月 3（金）までに、模擬店部事務局羽村市商工会 FAX：555-6210、もしくは直接窓口にて書類を提出すること。

※模擬店に関するお問い合わせ先：羽村市商工会 担当：高橋

TEL：042-555-6211（平日：午前8時30分～正午、午後1時～午後5時）

※ はむら夏まつり開催当日の緊急連絡先については、後日周知する。